

### 七夕かざり～願いを込めて～



小須戸まちづくりセンターに初めて七夕かざりがお目見えしました。折紙サークルの皆さんの協力を得て、小須戸小2年生全員の願い事を書いた短冊を6月23日から1階ロビーに飾りました。

さらに、7月10日までの期間中、多くの小学生が訪れ、思い思いの願い事を短冊に書いて飾っていました。その数は約100枚にも及びました。

短冊の一部を紹介します。

「柔道オリンピック金メダリストになりたい」「かぞくみんなでうちゅうにいけますように」「ちきゅうからわるい人がいなくなってください」

みんなの願い事がかないますように。

### 柔道形県大会3連覇！ 全国大会出場へ



7月9日(日)、長岡市で行われた第6回新潟県柔道整備師会県下少年柔道形競技会で小須戸柔道スポーツ少年団の長沢咲嬉さんと土屋希心さんのペア(小須戸小6年)が見事優勝し3連覇を達成しました。

長沢・土屋ペアは10月8日(日)東京都の講道館で行われる「文部科学大臣杯争奪第7回日整全国少年形競技会」に出場します。

これからも稽古に励み、全国大会優勝めざして、さらなる飛躍をお祈りします。



訓練は、「午前9時20分新潟沖を震源とする震度6強の地震が発生」したとの想定で始まりました。

小須戸コミ協主催で、中学校と近隣関係自治会参加による、避難所開設・運営合同訓練が7月15日(土)、小須戸中学校を会場に350名が参加して行われました。



一人ひとりが自分の頭で考え、話し合い、行動を！

訓練内容は、まず地域住民が避難してくる前に、中学生が8班(避難所設置・受付・誘導班、アルファ米作り班、AED訓練班、段ボールベッド作り班、簡易担架体験班、段ボールパーティション班、新聞紙でスリッパ作り班、初期消火訓練班)に分かれ、コミ協、消防団、出張所の皆さんから訓練指導を受けました。

10時過ぎ、近隣関係自治会の皆さんが避難所に集まってきました。中学生はNPO法人ふるさと未来創造堂の指導を受けながら、被災者の気持ち



### 「高齢者スポーツ大会」 結果報告

7月2日(日)、小須戸小学校体育館で、小須戸高齢者クラブ協議会主催の第42回入スポーツ大会が開催されました。成績は次のとおりです。

優勝 横水チーム  
優準優勝 鎌天チーム  
(鎌倉・天ヶ沢)  
三位 矢代田チーム  
四位 新保チーム  
五位 小須戸チーム

その後、地域住民の方が訓練体験のため各体験コーナーを巡り、中学生から「しんぶんしスリッパ」作りなどを優しく指導を受けていました。全体会では、訓練内容の検証と講評として、ふるさと未来創造堂の方からスライドを使って、昨年の熊本地震の教訓からいかに避難所運営が大切かを学び、中学生からは各学年を代表して3名から感想が述べられました。

最後に、炊き出しで作ったアルファ米(五目ごはん)を参加者全員に配布して訓練は終了しました。災害はいつどこで起きるかわかりませんが、万が一の場合に備え被害を出さない、また、最小限に留めるため、一人ひとりが災害に對する意識を高めましょう。

## 平成29年 地域学講座 小須戸地区公民館

9月22日(金)  
「護摩堂山の史実と伝承」  
～戦国時代の山城としての護摩堂山と江戸時代の書物などに見える護摩堂山～

9月29日(金)  
「山沿いの道 旧三国街道を偲ぶ」  
～江戸時代の絵図、石造物、明治の地図などから山の手道の道を探る～

10月6日(金)  
いにしえをたどる  
「古を辿る 山の手めぐり」  
～護摩堂山の旧跡、旧三国街道の探訪～

おすすめPoint! 今年のテーマは「山」  
地域学講座3年目の今年は、いよいよ「山(山の手)」をテーマに行きます。  
小須戸にも馴染み深い護摩堂山や旧三国街道を石造物や旅日記、絵図などをもとにたどっていきます。もちろんいつもの講師陣と一緒に！  
さあ、大人気の講座『護摩堂山と山の手旧街道 編』が始まります。(^\_^)

- 講師：木村 宗文 さん (元小須戸町史編纂委員) 青木 達男 さん (元小須戸町役場職員)
- 時間：午前9時30分～11時30分
- 会場：小須戸まちづくりセンター
- 対象：成人(先着20名)
- 参加費：無料
- 募集期間：8月16日(水)～9月8日(金)
- 申し込み先：小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715

# 語り継ぐ 小須戸の文化 護摩堂山と山の手旧街道 編

# こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館  
〒956-0101  
新潟市秋葉区小須戸120番地5  
TEL (0250) 25-5715  
FAX (0250) 38-5210  
編集 公民館報編集委員会

## 子育ての一言

### 子どものために

私は、今年の四月から保育士として働いています。専門学校に四年間通い、今年の春からようやく憧れの職業に就いて、毎日頑張っています。

「保育士の仕事は子どもを見ていればいだけだから簡単」と思っている人もいますが、実は



金子直也 さん (新保)

実際はそうではありません。私と同じく保育士として働いている友達が、「保育って、正解

がない感じするし難しいよね」と会った時に言っていました。私もそう思います。一日のど

の場面を切り取っても全く同じ日はないですし、一人ひとりの子どもや状況によって対応を変えなければならず、簡単どころか難しい仕事です。その難しさに心が折れそうになったり、自分のふがいなさに嫌気がさしたりすることもありますが、子どもが成長するための重要な時間を預かっている、ということも頑張っている、ということも頑張っています。





7月5日(水)、小須戸まちづくりセンターに於いて「郷土の歴史や文化を語る会」が開催されました。

今回は小須戸地区公民館に保管されていた『町のうごき昭和25年度』のスライドを見ながら昔を偲びました。

スライドは町制施行60周年という節目の年(昭和25年)の様子で、商工祭や商店街、青年体育大会、祭り、文化祭、町民運動会など150枚が映し出されました。

## スライドで昔を偲ぶ

参加者からは、「あの建物はどこだ?」「うちのじいちゃんだ!」などと声が上ががり、大いに盛り上がりました。

今後もこうしたスライドを敬老会や市民展で上映する予定です。

また、古い写真をお持ちで、デジタル化保存にご協力をいただける方は、公民館までご連絡願います。

## 小須戸まちづくりセンターで消防訓練実施

6月28日(水)、小須戸まちづくりセンターで消防訓練が実施されました。

訓練には、まちづくりセンターの職員と出張所・公民館職員も参加し、初期消火や避難誘導の点検、確認を行いました。

訓練終了後、秋葉消防署小須戸出張所職員を講師に救命講習を行いました。講習の中では、「意識がなく呼吸が停止している状態では、とにかく救急車が到着するまでの時間(平均8分)、心臓マッサージ(胸骨圧迫)を行って



てください」との説明を受け、受講生は一生懸命、心臓マッサージ(胸骨圧迫)の練習を繰り返していました。最後に、AEDの操作方法を確認して「救命入門コース」を終了しました。

## 小須戸地区図書室新刊案内

### 【一般書】

- ・神々が見える神社100選 (芸術新潮編集部)
- ・おじさん仏教(小池龍之介)
- ・(ひざの痛み)変形性膝関節症を治すコツがわかる本(竹川広三/監修)
- ・震度7の生存率(中西宏之)
- ・2週間、小麦をやめてみませんか?(フォーブス弥生)
- ・60代からのおしゃれに作って着回す大人服(ブティック社)
- ・斉藤謠子の私のキルト(斉藤謠子)
- ・マニキュアフラワー&UVレジラクセサリー(hina工作室)
- ・初女さんのお漬物(佐藤初)
- ・ミニマリストの部屋作り(おふみ)
- ・蝮の孫(天野純希)
- ・四月になれば彼女は(川村元気)
- ・世界から猫が消えたなら(川村元気)
- ・ふたり天下(北沢秋)
- ・よるのばけもの(住野よる)

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム)可、電話番号を明記し、8月25日(金)までに小須戸地区公民館へ。

## 俳句・川柳・短歌募集

### 短歌

いにしへの古道歩けば木洩れ日の  
地蔵のお顔安らかなりて  
護摩堂山の風紫に匂いゆく  
あじさい見渡し花とたたずむ  
額より汗したたらせ鯨汁  
飲む男等の昼餉たくまし

高橋キヨ

### 川柳

類伝う涙演技のひとしづく  
点滴を吊るすナースの神秘的  
たましいの滴り枯れるまで奉仕  
雨上がりダイヤに見える葉のしづく  
フラダンスメイクでへんしんあなただれ?  
青春に戻ってみたい再起動

石田沙弥  
増井都留  
能登としお  
保科志枝  
会田修  
渡辺信子

### 俳句

湧きあがる雲にコーラス植樹祭  
甘酒を飲みつつ最上川下り  
殿様の休み所や花菖蒲  
山肌のあらはに蟬の時雨かな  
父の日に元氣かと言ふ天の声  
笹団子送りて姉妹つつがなし  
在りし日の弟の文さくらんぼ  
雨乞ひの空を見上げて茄子植うる  
深き色無駄なしといふ茄子の花  
茄子の花かぞへて実るその日待つ  
煮て焼ひて揚げる漬かるも茄子の味  
手に触れる刺の豊かな胡瓜買ふ

中野太浪  
吉澤文子  
熊倉ひろむ  
佐久間久子  
上田スミイ  
本多玲子  
風間幸子  
馬場綾子  
間野紀子  
丸山紀子  
九山紀子  
吉田松子  
渡辺信子

## 文芸欄

## 初めての試み! 移動「地域の茶の間『いこてば、こいてば、ふれあい会館』IN グループホームふれあいの杜」

7月20日(木)の地域の茶の間は、ふれあい会館を飛び出し、グループホームふれあいの杜で開催。施設を利用されている方々との交流を楽しみました。地域の茶の間会員36名が2班に分かれ、施設利用者の肩を揉んだり、車いすを点検して磨いたり、屋外のくもの巣取りや玄関のガラス拭きなどを実施、会員の「お互いさまの精神」が発揮されました。また、会員が感情たっぷりに読んだ紙芝居は大好評! 自然とみんなが笑顔になり、会話も弾み、お互いに「元気を与え、元気をもらう」楽しい時間を過ごすことができました。



## 山の手コミュニティ協議会

## 「小須戸コミュニティ協議会 全世帯アンケート」を9月に実施します

小須戸コミ協では、昨年10月にコミ協設立10年を迎え、これからのコミ協を考えるにあたり、地域の皆さまのご意見をお聞きして今後のコミ協活動に活かしていきたいと考えています。

アンケートは9月15日頃に自治会を通して小須戸小学校区内の全世帯へ1世帯1枚配布いたします。ご家族でご相談の上、アンケートに回答して返信用封筒に入れてポストへ投函してください。



### まちづくりセンターミニ縁日

8月24日(木) 19:00~20:30  
この日は休館日ですが、夜間だけ1階ロビーのみ開館します。  
・水ヨーヨーつり  
・プニョプニョ玉すくい  
・光るおもちゃ 他

## 小須戸コミュニティ協議会